

令和 8 年 6 月 10 日

## 2025 年度（令和 7 年度）学校評価報告書

学校法人新潟大原学園

大原簿記公務員専門学校新潟校

大原情報医療専門学校新潟校

2025 年度「自己点検報告書」を基に、学校関係者からご意見を聴取し「学校評価報告書」を纏めました。自己点検における 6 項目の評価については、概ね首肯できる内容であるとし出されたご意見を中心に報告します。

なお、専門学校 2 校の評価は同一であることから報告書は一つに纏めました。

### 1. 教育理念・目的・目標

#### <現状及び課題>

- ・社会に貢献できる有為な産業人を育成する理念を堅持し、社会経済のニーズに即応した人材育成を目指す。開校以来、本年で 40 周年を迎える。

#### <学校関係者評価・意見>

- ・各地域に創業 100 年を超える会社が多くある。これを支えてきた力は、日本人の勤勉性と教育にあると思う。中でも社会の現場に近い専門学校の役割は大きく、これからも期待したい。

### 2. 教育課程、教育の実施、学修成果

#### <現状及び課題>

- ・授業内容に応じ、講義・演習、実習等の形態を取り、成果を上げている。さらに資格取得や就職内定数を高めていきたい。

#### <学校関係者評価・意見>

- ・社会に出る最後の学び舎であり、自覚して学修に取り組んで欲しい。
- ・大原生は真面目で仕事は正確にこなす実務能力はあるが、相手が何を求めているかよく考え、主体的に行動ができるよう積極性を身に付けて欲しい。
- ・仕事では「課題解決力」が求められる。学生生活において様々な経験を積むことや、知識・情報を多く取得することが、その後の仕事に活かされると思う。
- ・町内会の行事にも学生から積極的に参加してもらっている。行動や会話からマナーが整っており、教育の一端が見えるように思う。
- ・就職内定後の教育の中で、戦力となるよう実践的なスキル向上や、困難時における対処方法など仕事に密着した授業も加えて欲しい。

### 3. 学生の受入れ、学生支援

#### <現状及び課題>

- ・入学受け入れ方針を「学校案内」に明示し、公正な選考を実施している。
- ・学生の経済的な支援体制を整備し、個別相談などきめ細かく対応している。

#### <学校関係者評価・意見>

- ・多様な学生を受け入れるための「オンライン学科の設置」は首肯できる。選択の幅が広がることは、自分に合った形態を選ぶことができ学修が進むと思う。
- ・就職活動を支援する中で、本人の希望と会社の業務とがミスマッチにならないよう企業研究やインターンシップに力を入れてもらいたい。

### 4. 教育実施組織・教員

#### <現状及び課題>

- ・教育内容の更なる充実を目指し、社会経験豊かな教員を増強するなど体制を強化している。

#### <学校関係者評価・意見>

- ・社会のニーズに対応した人材を輩出するためにも、教育内容の見直しは欠かすことができない。常日頃より、社会動向を十分注視していく必要があろう。
- ・就職指導において一人ひとりにきめ細かく対応することは大変であろうが、先生の親身になった指導を期待したい。
- ・若者がどのようなキャリアビジョンを描くかは重要な課題である。様々な業界で活躍する方の講話授業に力を入れていると聞いているが、一層の充実を期待したい。

### 5. 教育環境

#### <現状及び課題>

- ・情報学科、医療学科をはじめ、各学科に必要な設備を配置し学修成果に結びつけている。今後とも設備の拡充に努めたい。
- ・校舎内の安全はもとより、課外授業時の安全確保なども十分に対応したい。

#### <学校関係者評価・意見>

- ・職場において力を発揮するために、実習授業やインターンシップ等を充実して欲しい。特に、希望する職種のインターンシップは重要だ。
- ・学生の対外活動時に痛ましい事件が発生している。安全には万全を期して欲しい。

### 6. 教育活動の基盤と改善・向上の取り組み

#### <現状及び課題>

- ・引き続き財政基盤を確立し、堅実運営に努めたい。また、地域から信頼と支援をいただけるよう、学修成果や学校運営の公表に務め透明性を高めたい。

<学校関係者評価・意見>

- ・社会の変化が大きく我々の生活にも影響を及ぼしている。若い学生のフレッシュな発想や意欲ある行動は地域に欠くことのできないエンジンとなる。若者の活躍を期待したい。

以上

ご意見をいただいた関係者各位（敬称略）

| 氏 名    | 関 係      |
|--------|----------|
| 曾我 通泰  | 町内会役員    |
| 高木 和昭  | 卒業生（会社員） |
| 長谷川和史  | 就職先上司    |
| 肥田野美友紀 | 卒業生父兄    |